

学校支援活動：不二見小：クラブ活動「理科クラブ（第1回/全5回）」

2025 - 10 - 30 学校支援 Gr

1. 日時：2025 - 10 - 30（木）14：30～15：15
2. 学校：不二見小「理科クラブ（第1回/全5回）」川口先生
4年：男子6名/女子0名
5年：6 1
6年：4 4 合計 21名（欠2名）
テーマ：浮沈子



3. 活動内容：

- (1) 浮沈子を使って①アルキメデスの原理②パスカルの原理を実験で学んだ。 「浮沈子」
- (2) 浮力：水槽の水にペットボトルを押し込むには力が必要である。これが浮力であることを各人が
各々実験して体感した。
真水と塩水（濃度3.4%）とで浮力に差が生じることを実験で確かめた。塩水は塩を14g
水400mlに溶かして生成した。これらは児童が実施した。



児童21名に解説



真水と塩水とで浮力に差が出る
ことを児童に確かめさせた



浮沈子の水を調整中



1テーブル4人x2組



指導員はそれぞれのテーブルで指導



21名では実験の進捗に差が出る

- (3) 圧力：ペットボトルに浮沈子を入れて、外側を手で押すと内圧が浮沈子に加わり、浮沈子の口から圧力が
伝搬して内側にたまった空気を圧縮し重さが増加して浮沈子が沈む過程を児童に体験させた。
初期に注入する水加減に苦労するも、浮沈子を沈めると満足そうに友達に見せあっていた。



4. 支援者：理科クラブ員 8名